

## 報告書抄録

ふりがな	しおつこう いせき							
書名	塩津港遺跡							
シリーズ名	大川総合流域防災事業に伴う発掘調査報告書							
編著者名	横田洋三・濱修（釈文）							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課 公益財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市京町4丁目1番1号 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2							
発行年月日	平成31年（2019年）3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経			
しおつこういせき 塩津港遺跡	しがけん 滋賀県 ながはまし 長浜市 にしあざいちょう 西浅井町	5044	003	35°51'54"	136°16'29"	2006 ～ 2013	8,908㎡	大川総合流域 防災事業
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
塩津港遺跡	神社	平安時代		神社遺構 本殿(掘立柱・土台) 拝殿(掘立柱・礎石) 鳥居 堀 井戸/塀		起請文木札 神像 土師器皿/炭 幣串/松明		
要約	<p>平安時代後期（11世紀後葉～12世紀末）の神社遺構を検出した。堀で方形に区画された神社で、中軸線上に鳥居・拝殿・本殿等を検出した。本殿前を中心に土師器皿・炭の小片が大量に出土し、堀からは南の堀を中心に「起請文木札」が破片を含めて400点以上出土した。北・東の堀からは神像5体と神殿建物の部材である高欄・懸魚・破風束などが出土した。</p>							